



事故などの後遺症で「高次脳機能障害」を抱えている方、その家族の方、一人で悩んでいませんか？

同じような体験をした仲間が集まり、語り合きましょう。

「安心して集まる場が欲しい」「少しの時間だけかもしれないけれど一息つこう」

そんな思いからスタートしました。



7月19日月例会

この日は、当事者 9 名、家族 2 名、支援者 5 名が参加しました。いつも通り、各々の自己紹介、近況報告などを行いました。

理事長：まず初めに作業場にある大きなモニュメントについて説明したいと思います。コロナの影響で金属の値が下がったり、下請けの仕事がストップしたり、カフェが休業になったりと B 型の事業が通常通り回らなくなっている状態です。障害者芸術文化活動の中国・四国ブロックの拠点を青い空が担うことになりました。それに伴いアーティストの方が出入りするようになりました。その方たちから話を聞く中で、ワークショップや制作活動の材料は、100 円ショップの商品などを解体して手に入れるという話も聞きました。そこで解体作業で出るプラスチック等は今まで捨てに行っていましたが、パーツショップとして販売することを思いつきました。壁一面に B 型のマテリアルショップを開こうと思います。銅線は商店に売りに行ったら銅としての価値しかない。この形状がアーティストの方などにとって欲しい素材となるかもしれない。売れたら利用者さんの工賃にしていこうと思っています。工夫が必要な時代になっています。その工夫が誰かの役に立てばよいと考えています。

脳損傷友の会女子会が、命の基金から助成を受けて「高次脳機能障害当事者・家族の知恵袋」を作成してくれました。1000 部ありましたが全部はけてしまいました。今後増刷を検討しています。

障害福祉分野の報酬改定の時期になっています。要望書を作成しています。皆さんの困りごとを解消できるようにしていきたいと思っています。

国リハの高次脳機能障害の支援者用の初級テキストを作るメンバーとして加わっています。また今年度も厚生労働省の深津先生の班で上級者向けの支援マニュアルの開発のための研究メンバーに加わっています。さらに田村先生の班にも参加させていただく予定となっています。もう一つは推進事業の中で、高次脳機能障害の生活面の研究メンバーにも加わる予定となっています。今コロナの影響で出張ができない状態ですが、出来ることをしっかりと取り組んでいきます。

Web で感染予防の研修を職員皆で受けました。爪の先から消毒し、指の間、親指も忘れず行うことが大切です。70%以上のアルコールには殺菌効果がありますが、時間が経過すると蒸発してアルコール濃度が低下するため古いものは取り換えることが大切です。

では皆さん、近況報告をお願いします。

利用者 A さん：前回もらった女子会の冊子を隊長(支援者)に見せました。感動していました。女子会に来てみたいと言っていました。今は掃除の仕事をしています。以前は何も思わなかったけど、QOL を考えるようになりました。QOL を上げるために仕事として掃除をするのではなく、愛情をもってやろうと心がけています。一生懸命すれば喜ばれると思います。

理事長：愛情をもって取り組んでいるということはいいことですね。

支援者 A さん：高知県作業療法士会の副会長になりました。障害福祉班も立ち上がり、今後復職のお手伝いをしていければ良いと思います。

利用者 B さん：片麻痺になって 13 年経ちました。「体が動くようになるまで仕事はせん」とこだわっていました。事業所に通い続けていれば徐々にできるようになりました。お世話になった方のお陰で建設的な考え方ができるようになりました。

理事長：日々バージョンアップをしていこうとする心の持ちようは大切であると思います。

支援者 B さん：女子会、無事再開できました。今回は 12 人の参加でした。会を重ねる中で変化も見ることができ、それが会の醍醐味です。中土佐町のつどい処は 11 人集まりました。新しい参加者もいました。9 月はコロナの影響でまだどうなるかは分かりません。

また、関わった方で、50 年前に交通事故に遭い、高次脳機能障害の疑いがある方がいます。しかし 50 年前の受傷は証明できず、初診から 1 年半を経過してやっと年金を受けられました。

理事長：コロナが落ち着いたら家族会を合同で行ってみたいですね。

利用者 C さん：大学 2 回生です。今は休学中でオンラインゼミのみです。去年の 3 月に発症しました。料理を作ることはまっぴらで、インスタに毎日投稿しています。カレーが得意でルーを使わずに作っています。筋トレにもはまっています。月曜日にリハビリと、火、金と病院に通院中です。最近友人とは遊べていません。

理事長：今の目標は何ですか。

利用者 C さん：復学と一人暮らしがしたいと考えています。

理事長：それに向けて不安なことはありますか。

利用者 C さん：1 回では覚えられないから何回か反復しないといけない。今はおばあちゃんと一緒に住んでいます。一人暮らしがしたいけどできるか分かりません。

理事長：1人暮らしができない、ネックになっていることは何ですか。

利用者Cさん：親には1人にすることが怖いとされています。お酒を飲むから・・・バイト先の飲み会があった帰りに梅酒のパックを飲んで、こけてしまったことがありました。

理事長：人に干渉されるのはストレスになります。どこに落としどころをつけるか決める必要があります。

利用者Dさん：採用試験が不採用となりました。高知は障害者の雇用率が低く感じます。このような状態はどうなのかと思います。

理事長：仕事で要求されるハードルは全てクリアしているのに障害があるということで不採用になっているのなら問題があります。仮に障害者だから仕事のハードルを下げて欲しいという要求は難しいです。問題を整理しないといけないです。閉塞感、イライラ、モヤモヤを具体化していきましょう。

家族Aさん：息子は受傷から5年が経ちました。この人はこの人と受け止めて過ごしています。もちろん良くなるのは欲しいです。息子は人との関わりを持ちにくいです。これからの息子の生き方の模索を手伝っていきたくと思っています。

利用者Eさん：日々が漠然としています。友人の作文コンテストの手伝いをしました。今まで事務方の作業をしてこなかったの、できなかったです。療法士に指摘されたことは分かりきっていると思っていたのに、実際に直面して分かることがあります。車の運転も怖いです。時間も分からんし・・・まだ何か埋まっていると思うと不安になります。下手に踏み出すと相手に迷惑をかけます。父は悲嘆を抱えています。

理事長：その時にならないと障害に気づけない。家族がすべてを支えるのは間違っています。地域の支援が必要です。

利用者Fさん：いろんなことに挑戦して工夫しています。克服したとは言えんけど、辛抱することはしてきました。

理事長：一番引っかかるのは周りに迷惑をかけるということ。迷惑をかけるのは嫌だけど、お互い迷惑をかけあっています。これは少し改善できそうな気がします。自分の課題と社会の課題です。

利用者Eさん：受け入れてくれるような優しい職場がどこにあるでしょうか。人間失格なのかもしれない。自分の無能を知らしめられました。家族もヘルペスを繰り返しているから、あんまし前で言いたくないけど・・・

利用者Bさん：親には生きている間しか親孝行出来ないですよ。

家族 B さん：10 年以上前に事故で受傷しました。グループホームに入所して 3 カ月で他利用者と喧嘩したので、新しいところを探さないといけなくなりました。片手が不自由で自分は無能だと落ち込んでいます。朝はテンションが高いのですが、夕方には「死ぬから」「自殺するナイフを買うからお金をちょうだい」と言います。Dr.に相談しても「様子を見てみましょう」と言われました。通っていた事業所を辞めたので新たに見学に行く予定です。

理事長：引きこもるとメンタルを崩しやすいです。他人と触れ合う時間は必要かもしれません。事業所に行っていた頃と今の自分との比較が必要です。

家族 B さん：朝家族会に参加しようとしていましたが途中まで来て帰ってしまいました。次回は参加すると言っていました。

利用者 G さん：40 歳です。事故で受傷し、家族会に通うようになりました。会費をまだ払っていません。

理事長：会費は、会の運営、広報誌の発送、コーヒー代、イベント開催費などに使っています。会員じゃない人にも来てもらっていいです。ご協力いただける方がいれば頂いて、強制ではないです。

利用者 H さん：高次脳機能障害になりましたが、支援者 B さんのお陰でここまでよくなりました。郵便局で働いていましたが、道が分からなくなってスマホで調べていたら、「そんなで見たらいかん」と怒られました。新しいことは覚えられないです。車の運転も出たらどこまで行くのか分からなくなります。

この前帽子がなくなって嫁にぶちぎれて椅子を壊しました。僕が物を投げるから、嫁が犬をかばっていました。最近分かったことがあって、2 つ同時にハプニングが起こるとキレやすくなります。原因を分析できはじめました。ストレスがたまると山に行っています。利用者 E さんも何かをやるのは怖いけど、進まないと止まるからやってみたらいいと思います。

理事長：利用者 H さんの良いところは自己分析ができていることと、趣味でストレスを解消ができている所ですね。

利用者 I さん：47 歳です。去年の 4 月から郵便局で復職しています。今運転の許可がもらえない状態です。

利用者 H さん：病院でドライブシミュレーターの試験受けて、いの町に行って実際に車に乗って OK もらいました。

利用者 I さん：GO が出ないんです。明日また検診があります。僕もドライブシミュレーターを受けたら左から子どもが出てきてひきました。コロナの影響で自転車通勤にしています。左から抜かれると怖いので左を意識しています。バイクも自転車も運転できると思います。

理事長：自動車運転には 2 つの基準があり、免許センターと医師の判断、これをクリアしないとイケない。週刊誌や新聞にも取り上げられるくらい自動車運転は慎重になるべきという社会の風潮があります。

利用者 I さん：精神障害者手帳 3 級でバスの割引等はあるけど使っていません。透析で身体障害者手帳 1 級の友達は運転できるのに・・・車に乗れないのに 3 級はおかしいです。もっと級を上げて欲しいです。ゆくゆくは子どもが免許を取って乗せてもらうこともあると思います。その際に駐車場を歩くのが怖いので、障害者用の駐車場に停めさせてもらえれば安心できるんですけど・・・

理事長：高次脳機能障害は制度の狭間の障害です。重症度は既存のものでは判定できません。記憶・注意障害が見える化できないと難しい状態です。精神障害者手帳に高次脳機能障害を分類すること自体が難しいのかもしれない。

利用者 F さん：脳梗塞の後遺症で失語症と高次脳機能障害があります。病院の障害者枠で働いています。職場で、コロナの関係で集団の場は止められていて家族会に参加できていませんでした。今年は龍馬マラソンに出ていました。完走はできませんでしたが楽しかったです。35km の時点で関門に引っ掛かりました。その様子が BS で放送されました。

利用者 H さん：見ましたよ！！

利用者 F さん：トイレに行って通過できませんでした(笑)。ゲストの鈴木奈々さんのコメントを頂きました。いい思い出になりました。今年も参加したいですがコロナで開催するか怪しいです。

この前郵便局で会費を払おうと行きましたが、時間短縮で閉まっていた。ATM での振り込みにチャレンジしましたができず、少しパニックになりました。障害があればできないことが多いですが、人に助けてもらうことは大事だと思いました。

支援者 C さん：支援拠点センターと青い空に勤務しています。利用者 H さんの 2 つ同時にハプニングが起こるとキレやすくなるという話が新鮮でとてもよかったです。

支援者 D さん：支援拠点センターで勤務しています。今回 2 回目の参加です。まだ少し緊張していますが、真剣な話あり、笑いありで話しやすい場だと感じております。

編集者 T の感想

複合的な悩みを抱えている方がいらっしゃることを知りました。簡単には解決できない問題ですが、同じような経験、思いをしてこられた方がアドバイスをされており、考え方や工夫を学べる場であると感じました。今まで当事者の方々は努力を重ねてきていることも改めて実感できました。悩みを抱えている当事者が一人でも多く会に参加し、悩みを共有でき、気持ちを落ち着けられるような場になればよいと感じました。



当事者・家族の会 ご案内

月例会ご案内 日時：8月16日(日)、9月20日(日) 午前10時～

場所：青い空（参加費：無料）

連絡・相談窓口：NPO法人 脳損傷友の会高知 青い空

就労継続支援B型事業所 青い空(平日 9:30～17:00)

〒780-8014 高知市塩屋崎町 2 丁目 12-42

Tel : 088-803-4100 Fax : 088-803-4420

青い空携帯 : 090-9450-2990

E-mail : npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp

URL : <http://blue-sky-kochi.com/>

女子会ご案内 日時：8月8日(土)、9月12日(土) 午前10時～

詳細は和田さんにお問い合わせ下さい。

お問合せ：090-3186-6701（和田さん携帯）

つどい処ご案内 日時：9月26日(土)、11月28日(土) 午前10時～

場所：つどい処

お問合せ = TEL : 0889-52-2880 (つどい処)



当事者・家族の会 入会のご案内

「NPO 法人 脳損傷友の会高知 青い空」は、事故や病気で脳を損傷し、その後遺症として高次脳機能障害をもつ当事者および家族に対して、高次脳機能障害についての正しい知識や情報の提供および社会参加を促進するための事業等を行うことで、当事者の日中活動の場を確保し、当事者・家族が安心して生活できる環境を整え、併せて社会の理解を得るための活動を行うことを目的に設立されました。

当会の趣旨、活動にご賛同いただける当事者・ご家族の皆様、市民の皆様、医療・福祉分野で、ご関係のある個人又は団体の皆様、どうか正会員または賛助会員としてご支援いただければありがたく存じます。

・入会金：10,000 円（正会員のみ）・正会員年会費：5,000 円 ・賛助会員会費：3,000 円

NPO 法人 脳損傷友の会高知 青い空 〒780-8014 高知県高知市塩屋崎町 2 丁目 12-42

TEL : 088-803-4100 FAX : 088-803-4420

E-mail : npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp

URL : <http://blue-sky-kochi.com/>